学習指導案　略案様式（特別の教科　道徳を除く）

３年３組	指導者	○○○○	教科等	外国語科

単元

単元名等	日本のお菓子をＡＬＴに紹介しよう　（関係代名詞：主格）

目標	評価規準	←※どちらかを選択し、　で囲ってください。
知識及び技能	知識・技能	○関係代名詞（主格）に関する事項を理解している。 ○関係代名詞（主格）の意味や働きの理解の基に、チョコレートの歴史について読み取る技能を身に付けている。【読むこと　イ】
思考力、判断力、表現力等	思考・判断・表現	◆チョコレートについて書かれた英文を読んで、人やものを詳しく説明するために、チョコレートの知られざる歴史やフェアトレードの製品について概要、要点を捉えている。
学びに向かう力、人間性等	主体的に学習に取り組む態度	○チョコレートについて書かれた英文を読んで、人やものを詳しく説明するために、チョコレートの知られざる歴史やフェアトレードの製品について概要、要点を捉えようとしている。

単元の学習展開（全８時間）

導入	□単元の計画を立て、学習の見通しをもつ
展開	□教科書本文を読んで概要や要点を捉え、自分の感想も加えながらリテリングをする
終末	□単元全体の学習を振り返り、日本のお菓子についてＡＬＴに伝える

本時（３／全８時間）

ねらい	チョコレートの歴史の対話文について、自分のチョコレートに対するイメージ等と読みとった歴史的な事実の違いを比較することを通して、概要を捉えることができるようにする。 （下線部…単元の評価規準との関連【◆思考・判断・表現　ワークシートの記述】）
学習過程	「めあて」 「チョコレートの歴史についての対話文を読んで、初めて知ったことをまとめよう」 「振り返り」 ・チョコレートの歴史について、初めて知ったことや印象に残っていること

努力を要する状況の児童生徒に対する手立て	【予想されるつまずき】	【必要な支援・手立て】
	主人公たちの考えや思いとチョコレートの歴史に関する内容とが区別できない	・主人公たちはスピーチの準備をしているという状況をはっきりさせる ・チョコレートについて書かれている英文に、線を引かせる
	難易度の高い単語や新出の文型等で読み進められなかったり、一文一文を細かく訳そうとしたりする	デジタル教科書の動画（本文内容のアニメーション）を再度見せ、主人公たちの会話の流れを視覚的に確認させる